

配布資料2
博物館

令和3年度特別企画展

鬼才の浮世絵師

月岡芳年



「芳年武者笏類 源牛若丸 熊坂長範」明治16年(1883)

Y O S H I T O S H I

会期▶2021年5月29日(土)~7月4日(日)

■観覧料

一般 800円(600円) 高・大学生 400円(300円) 小・中学生 200円(100円)

※()内は20名以上の団体料金です。

※65歳以上の弘前市民、弘前市内の小・中学生、弘前市内の留学生、障がいのある方、

ひろさき多子家族応援パスポートをご持参の方は無料となります。

※本特別企画展開催中は「高岡の森弘前藩歴史館」との共通券は使用できません。

※本特別企画展開催中は常設展「ひろさきの歴史と文化」の展示はございません。

■開館時間 9:30~16:30

■休館日 開催期間中、休館日なし。

■主催 月岡芳年展実行委員会(東奥日報社、弘前市文化団体協議会、アップルウェブ株式会社、公益社団法人弘前観光コンベンション協会、弘前市)、弘前市立博物館

■後援 東奥日報文化財団、NHK青森放送局、RAB青森放送、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社

■企画協力 株式会社アートワン

弘前市立博物館

青森県弘前市大字下白銀町1-6 弘前公園内
TEL:0172-35-0700



公式Webサイト

世界的コレクションで

芳年の全貌にせまる!!

鬼才の浮世絵師といわれる月岡芳年（1839～1891）は、幕末の激動期に江戸で生まれ、12歳で歌川国芳に弟子入りし、「血みどろ絵」の強烈なインパクトや、「武者絵」の斬新なアングルなどで人気を集めました。芳年の手がけたジャンルは、武者絵のほか役者絵・美人画・怪奇絵など多岐にわたります。赤い染料を多用し華やかで鮮烈な印象を与える芳年の作品は、ねぶた絵にも大きな影響を与えたとされています。

本展では、質・量とも世界一といわれる西井コレクションを一堂にご紹介し、芳年の画業の全容に触れていただける内容となっています。



「猿田彦命」明治元年（1868）



「芳流閣両雄動」明治18年（1885）



「義経記五條橋之図」明治14年（1881）



「魁題百撰相 駒木根八兵衛」明治元年（1868）



「雷月花の内 月 毛剃九右衛門 市川三升」明治23年（1890）頃



「風俗三十二相 けむさう 華和年間 内室之風俗」明治元年（1888）



■ 交通案内

【電車・バスの場合】

東北新幹線新青森駅より電車で40分、JR奥羽本線弘前駅下車
⇒駅より土手町循環100円バスで「市役所前」下車、徒歩5分
または弘南バスで「市役所前公園入口」下車、徒歩5分

【お車の場合】

東北自動車道 大鱧弘前ICより30分
※博物館の専用駐車場はありません。近隣駐車場をご利用ください。

■ 観覧に際してのお願い

マスクの着用をお願いします。
会話はできるだけお控えください。